

カタクチイワシ卵稚仔出現状況

(2008. 8-1)

香川県水産試験場 北本

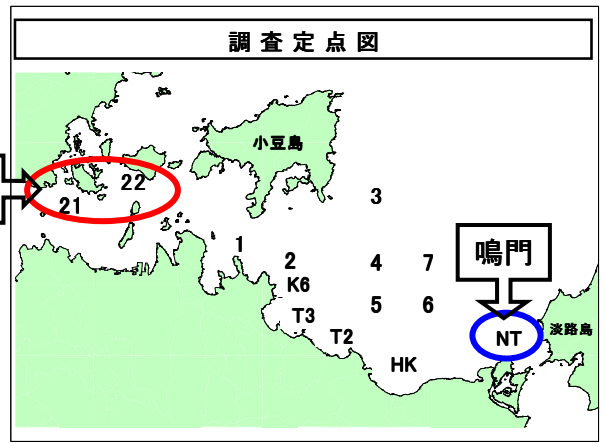
TEL: 087-843-6511

浅海定線調査結果

調査日: 8月1日

調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳

調査定点: 播磨灘11定点+備讃瀬戸2点+鳴門1点



【カタクチ卵】 定点別出現数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	21	22	NT	11点平均値	14点平均値
2007.8.6	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	-	-	-	0.1	
2008.7.18	1	2	2	0	1	60	13	0	3	1	0	0	0	53	7.5	9.7
2008.8.1	0	0	0	1	8	2	0	11	0	1	0	0	0	1	2.1	1.7

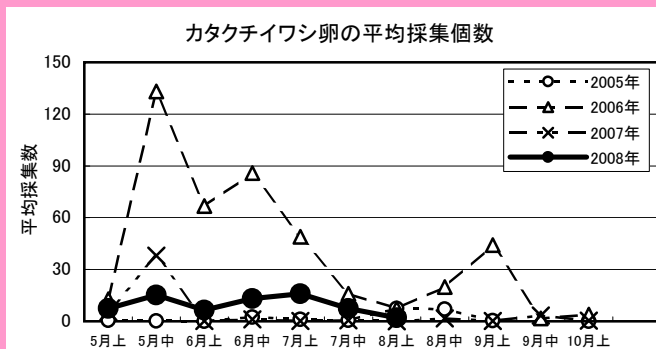
【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	21	22	NT	11点平均値	14点平均値
2007.8.6	0	0	2	0	0	6	3	0	0	0	0	-	-	-	1.0	
2008.7.18	0	0	9	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	1.2	0.9
2008.8.1	1	1	9	13	25	12	11	3	4	0	0	0	0	11	7.2	6.4

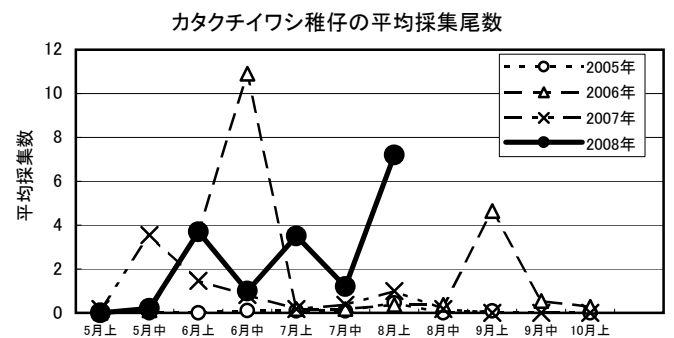
* 表中の「-」は未測定を表す。

* 11点平均値: 播磨灘11定点の平均値を表す(備讃瀬戸および鳴門を除く)。

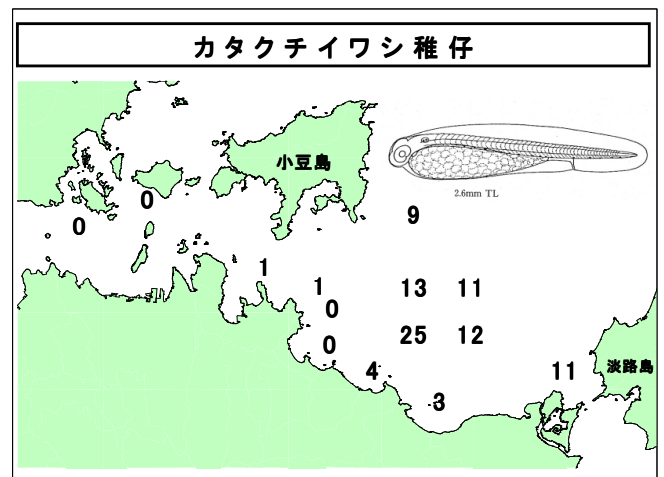
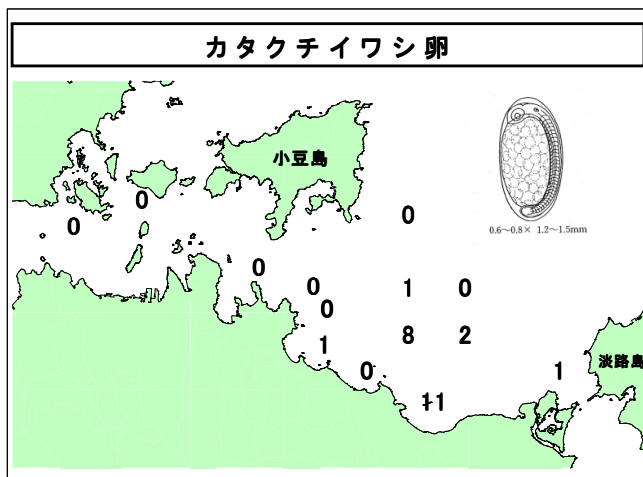
* 14点平均値: 播磨灘11点+備讃瀬戸2点+鳴門1点の平均値を表す。



* グラフの値は播磨灘11定点における平均値を表す。



カタクチイワシ卵稚仔の分布



播磨灘11定点における卵の平均出現数は 2.1個となり、昨年同時期を上回ったが、前回(7/18)を下回り、大角鼻と虎ヶ鼻を結んだ線以東の海域で卵の出現が確認された。

播磨灘11定点における稚仔の平均出現数は7.2尾となり、昨年同時期と前回は大きく上回り、播磨灘においてまとまって採集された。

引田沖に設置した水温ブイ(午前9時)によると、7月中旬以降の水温は平年を上回りながら推移している。